

訪問リハビリテーション通信

第18号

”絆”きずな

出版責任者

訪問リハビリ
テーション振興
委員会

訪問リハ・地域リーダーの”絆” ご当地紹介⑨ 茨城県編

都道府県魅力度ランキングで2年連続ぶっちぎりで最下位を走っている茨城県です。みんな本当に仲が良いのが茨城県の自慢です。茨城県では、平成25年5月に「NPO法人茨城県訪問リハビリテーション協議会」が、平成26年12月には「社団法人茨城県リハビリテーション専門職協議会」が法人化されています。今後は更に他職種や他団体・地域との絆を強めていきたいと思っています。

茨城県には袋田の滝、偕楽園、国営ひたち海浜公園、筑波山、牛久大仏等々、魅力はたくさんあるはず。ぜひ皆様遊びに来て下さい。

茨城県訪問リハ・地域リーダー
つくばセントラル病院 総合リハビリテーションセンター 理学療法士 押野 泰史

事業所リレーエッセイ⑮(浜通り)

北海道での急性期病院勤務を経て、今年度より浜通り訪問リハビリステーションの職員として勤務することとなりました。慣れない土地での生活・職務ではありますが、福島弁は北海道弁と似通ったところが多く、利用者様からのお声掛けにほっとすることがあります。入職から2ヶ月が経過し訪問件数も順調に増えていく中で、徐々に利用者様の抱えている悩みや私自身の解決すべき課題もみえてきたように思います。事業所のスタッフと協力しながら、利用者の方々の生活が少しでも「本人らしく生き生きと」変化していくよう、職務に取り組んでいきたいと考えております。

一般財団法人訪問リハビリテーション振興財団 上田 博和
浜通り訪問リハビリステーション 理学療法士

訪問リハビリテーション・フォーラム2015 開催

5月23日(土)、東京ビッグサイトにて日本理学療法士協会および日本作業療法士協会、日本言語聴覚士協会主催「訪問リハビリテーションフォーラム2015」が開催されました。今回は「在宅リハビリテーションによる『活動』・『参加』へ向けた自立支援」をテーマとして具体的方法に関して討論されました。特別講演の迫井正深氏(厚生労働省老健局老人保健課 課長)からは、初回調査(Survey)にてニーズを拾い上げ、「心身機能」、「活動」、「参加」の要素にバランスよく働きかけることができる在宅リハビリテーションに期待していると心強いエールを頂きました。シンポジウムでは、宮古・山田訪問リハビリステーションゆずる管理者の石田英恵氏から、『活動』・『参加』に向けた取り組み3事例を発表していただきました。医師、保健師、ケアマネ、通所施設からは訪問リハそのものの必要性だけでなく、介護予防にも関わるなど、街作りにも欠かせない存在であるとの発言が相次ぎました。ご家族からは“無くてはならないサービス”と熱いメッセージがあり、最後は医師からの“心のリハビリも兼ねているのですね”という穏やかな雰囲気の中で幕を閉じました。

一般財団法人訪問リハビリテーション振興財団 組織化班 関本 充史

お知らせ

★第14回訪問リハビリテーション管理者養成研修会STEP1～東京会場～

詳細は財団ホームページをご覧ください。

★～東日本大震災復興特区における訪問リハビリテーション財団3事業所では、利用者増により求人募集しております。みなさまのご応募お待ちしております。～

詳しくは右記へご連絡ください。TEL:03-6804-1422 E-mail:guidance@japanpt.or.jp